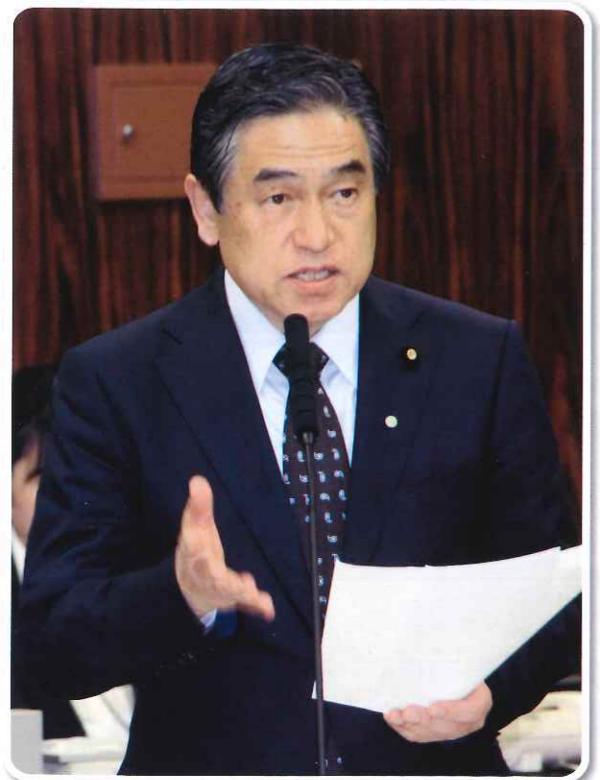


# 福島復興加速化に全力!!

◆法務委員会でいじめ対策訴える!!



▲厳しい眼差しで、いじめ問題について質問する若松かねしげ（12.5）

## ◆避難指示解除の浪江町、富岡町を訪問

浪江町の馬場町長と富岡町の宮本町長から、2017年4月の避難指示解除後の状況を伺い、さらに富岡町夜ノ森に帰還された住民の方々と意見交換をしました。浪江駅前は、除染解体待ちの建物が多く、2018年4月に再開予定の小中学校入学者がそれぞれ1名ずつしかおらず、まさに避難指示解除が復興のスタートだと改めて実感しました。

また、2016年10月に開店した「まち・なみ・まるしぇ」も訪問。10ある店舗は、それぞれ個性的で、そこで働くかれている党員の方も、元気いっぱい接客されていました。



浪江・富岡両町を真山前衆議院議員と宮崎参議院議員と訪問（11.6）

## 国会事務所

<恩田祐将 政策秘書>

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1  
参議院議員会館 1207号室  
TEL. 03-6550-1207 FAX. 03-6551-1207

## 福島事務所

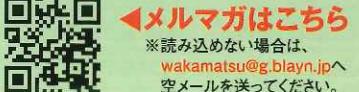
<佐藤大作 第一秘書>

〒960-8107 福島県福島市浜田町4-16  
富士ビル1階2号  
TEL. 024-572-5567 FAX. 024-572-5587

## 盛岡事務所

<太田隆司 第二秘書>

〒020-0822 岩手県盛岡市茶畑2-10-8  
ササエビル2F  
TEL. 019-656-7761 FAX. 019-656-7762



△メルマガはこちら  
※読み込めない場合は、  
wakamatsu@gb.blayn.jpへ  
空メールを送ってください。



facebookページでは  
若松の活動を随時アップしています。  
いいね！でフォローしてください。

## 若松かねしげ



昭和30年8月5日 福島県石川町生まれ、62歳。  
中央大学商学部2部卒業（現、学員会幹事）  
公認会計士、税理士、行政書士、防災士。  
現在、郡山市在住。  
衆議院議員3期、元総務副大臣、平成25年7月参議院議員初当選（全国比例区）、参・予算委員会理事、復興副大臣（28年8月迄）を歴任。

【参議院】法務委員会理事、消費者問題特別委員会理事、懲罰委員  
【公明党】中央幹事、税制調査会副会長、東北方面本部幹事長、  
福島県本部代表、北海道本部顧問、福島復興加速化本部議長

- 趣味：マラソン、カラオケ、ラーメン
- 家族：妻と二男一女、チワワの「こはく」

若松かねしげウェブサイト  
<http://www.network-wakamatsu.com/>  
若松かねしげ 検索 今すぐアクセス



参議院議員 公認会計士 税理士 行政書士 防災士  
2017年 年末特集号

# 若松かねしげ 元気アップレポート

発行日=平成29年12月20日／発行=公明党参議院比例区第11総支部／住所=福島県福島市浜田町4-16富士ビル1階2号／Tel:024-572-5567 Fax:024-572-5587

御礼  
挨拶

## 真心のご支援に感謝!!

日頃からのみなさまの力強いご支援に対し、衷心より感謝と御礼を申し上げます。

2017年は、東京都議会選挙、衆議院総選挙が時期を開けずに行われ、党員・支持者のみなさまには、公明党に対する多大なご支援をいただきましたなど、大変お世話になりました。

11月1日に召集された第195特別国会は、39日間の会期を終え、12月9日に閉会されました。今国会では、法務委員会理事、消費者問題特別委員会理事、懲罰委員、弾劾裁判所裁判員に就任しました。

法務委員会では、福島第1原発事故の避難者に対するいじめの問題、所有者不明土地問題、法務省事業のコストの見える化などの問題を取り上げ、政府の見解を質し、さらなる取り組みを要請しました。

党内では、税制調査会副会長として、税制改正大綱とりまとめのための議論に積極的に参加しました。また、党東北方面本部幹事長、福島県本部代表、北海道本部顧問として全力で働きさせていただいております。

引き続き、東日本大震災・原発事故からの復興加速化、東北・北海道の地方創生に全力で取り組んでまいります。

みなさまより賜ったご支援に対して、衷心より感謝申し上げます。2018年がみなさまにとって素晴らしい年となりますようご祈念申し上げますとともに、今後ともご指導・ご支援を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。



▲藻類を利用してバイオガスを生成する実験施設を視察（南相馬市・一般社団法人藻類産業創成コンソーシアム）

参議院議員 若松 謙雄

## ◆衆議院議員選挙



井上幹事長、横山参議院議員、真山祐一さんと次の東北2議席勝利を決意（11.18）

10月22日投開票の衆議院議員選挙では、公明党をご支援くださった党員・支持者のみなさまの力強いご奮闘に感謝の気持ちでいっぱいです。

みなさまの最終盤までの押し上げにより、北海道10区稻津久議員は、513票の僅差で競り勝ち、再選を果たしました。

一方、残念ながら、東北2議席目の真山祐一さんの再選は叶いませんでした。しかし、2012年の衆議院選よりも32,571票増加するなど、次の勝利に繋がる結果をいただき、真山祐一さんは、元気いっぱい活動を開始しました。東北2議席のために、さらなるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

# 若松が取り組む政策

## ◆北日本新エネ社会構想に向けて



2015年に出版した『福島再エネ100%イノベーション』における提言が、政府の福島新エネ社会構想に繋がり、実現に向けてスタートしました。

この構想を風況が良く、風力発電のポテンシャルが高い特徴をもつ北日本へ派生・拡大させる提言を行ったため、『北日本新エネ社会構想—福島から北日本へ』の出版に向け、調査・研究を行っています。

現在、北海道、東北の道県庁、市役所などを訪れ、省エネの取り組み、再エネ導入の現状と課題等について調査しています。

また、電力事業者の再エネ導入の課題や系統問題については、北海道電力と東北電力を訪れ、意見交換と変電施設の視察を行いました。

1月には、ドイツ、オランダの先進事例の視察を予定しています。(写真上：稚内市内で鈴木市議と風況を生かした新エネの取り組みを視察、写真下：東北電力仙台西変電所で系統用蓄電池システムを視察)

## ◆税制改正に尽力

12月14日の与党税制改正大綱取りまとめに向け、公明党税制調査会副会長として、税制改正の議論に積極的に参加し、みなさまからいただいたご意見を税制改正に反映できるよう取り組みました。



災害税制、事業承継税制の拡充など、実現をめざしてさらに全力を尽くしてまいります(本紙作成は税制改正大綱取りまとめ前)。



11月27日、日本税理士政治連盟、東北税理士政治連盟のみなさまの要望活動に同行しました。

私が、災害対策特別委員長の時に、税理士のみなさまのお声を代弁して災害税制について質問してくださいました。平木大作経済産業大臣政務官(当時、災害特理事)、斎藤鉄夫税調会長、西田実仁税調事務局長を訪れ、要望活動を行いました。

# 諸活動に積極的に取り組む

## ◆若松かねしげ国政報告会開催



11月6日、衆議院時代の選挙区(埼玉6区)、埼玉県上尾市で毎年恒例の国政報告会を開催いたしました。

ご来賓に若松かねしげ全国後援会会長を務めていただいておりま

すエジプト考古学者・吉村作治先生をお迎えし、ご講演いただきました。

私からは、国政復帰より4年4ヶ月の歩みを通して、衆議院時代、厳しい浪人時代を支えていただいたみなさまに改めて感謝を申し上げました。

## ◆上尾シティマラソン完走

11月19日、毎年恒例の上尾シティマラソン5kmの部に、ニューウエアを着て出場しました。

議員活動の合間を縫い、練習を重ねて準備をしている最中に帯状疱疹となってしまいましたが、タイムは、26分55秒(ネット26分46秒)、60代120人中33位でした。65歳までは、30分以内での完走をめざしてまいります。

